

各プロジェクトにおける整備メニュー

この整備メニューは、各プロジェクトを実現するため必要と考える事業を総合的に提示している。各事業は、区、国、都、民間のそれぞれが事業主体となって実施していく。また、事業主体相互の連携・協力を強化していく。

アクセス環境充実プロジェクト

交通結節点の再整備

- ・浅草の玄関口に相応しく、鉄道各線、バス、水上バス等の交通機関との交通結節機能の再構築を誘導し、利便性と安全性を高めた交通拠点の整備を推進する。
- ・花川戸地区全体の都市機能のあり方の調査・検討に併せ、東武線浅草駅及び周辺地域の一体的な土地利用の更新など、都市計画手法を活用して効率的な土地利用を誘導する。
- ・馬道通り、雷門通り、江戸通り、つくばイクスプレ、大江戸線との交通流動、隅田川への歩行動線のあり方について検討する。



現在の東武ビル

ユニバーサルデザインによるまちづくりの推進

- ・交通バリアフリー特定事業実施計画に基づく整備（特定経路の歩道、特定旅客施設の駅施設等）とともに、地域全体のバリアフリー化を推進する。
- ・浅草各駅構内の出入り口及び周辺において、外国人にもわかりやすいサイン表示により、地域内への案内誘導を充実する。
- ・来街者の行きたい方向を統一のサインによって、街ぐるみで案内できる仕組みを整える。



上野駅構内の案内標識

観光バス乗降・待機システムの構築

- ・浅草地域における団体観光のバス利用の利便性を高めるため、新タワー建設地、上野等での観光バス待機相互連携の仕組みづくりなど、バス乗降所や待機場所の確保とともに、効率的な乗降・待機システムを新タワー開業に併せて構築する。
- ・花川戸地区全体の都市機能のあり方の調査・検討に併せて、観光バス駐車場の整備を検討する。

「伝統のまち」と「新しいまち」の連携強化

- ・新タワーの開業に併せて、鉄道、バス交通の充実、浅草と新タワーを結ぶシャトルバスなど新たな交通システムの整備を推進する。
- ・新タワーとの歩行回遊性や、上野・秋葉原等周辺拠点との回遊性を高めるため、歩行者道の整備、隅田川の新たな歩行者専用橋や自転車道などの導入を調査検討する。
- ・吾妻橋への船着場の整備と、新タワーを始め墨田・江東運河等との新たな舟運ルートの設定を検討する。
- ・浅草地域の情報、浅草へのアクセス情報の提供を強化する。



新タワーのイメージパース

(出典：新東京タワー株式会社HP)



雷門



両国国技館

新たな舟運ルートの整備

- ・浅草と周辺地域との連携を強化することや、新たな舟運ルートの開発など、水辺を活かした舟運のあり方を検討する。
- ・桜橋の防災船着場を活用する。

[候補ルート]

- ・吾妻橋～両国
- ・吾妻橋～桜橋
- ・吾妻橋～北十間川（新タワー）
- ・吾妻橋～お台場、羽田空港 等



水上バス

賑わい創出プロジェクト

文化観光資源の育成・創出と情報発信力の強化

- ・浅草の伝統などを踏まえ、浅草の魅力となる観光資源、文化的活動を官民の連携を図りながら育成する。また、新たな文化を創造し、浅草の魅力としていく。
- ・浅草地域の歴史や伝統に培われた文化性をおもてなしの資源として活かし、新たな集客の創出や、来街者の滞在時間の延長に結びつける多様な観光資源を商店街等が創出する。
- ・観光資源の創出や文化的活動、観光サービスを目的とした活動組織への支援や、地域の観光情報の積極的なPRのための観光情報の発信力を強化する。
- ・浅草文化観光センターを新タワーの開業に併せ改築する。また、タワー敷地内の観光案内施設を検討し、PRについて墨田区等と連携協力していく。

賑わいの街並み整備の誘導・推進

- ・浅草地域におけるそれぞれの地区の特性を活かした都市景観を誘導し、江戸、明治、大正、昭和の時代を体感する浅草に相応しい街並みづくりを推進する。地上だけでなく、タワー展望台から見渡した景観についても考慮する。
- ・浅草らしさの街並み整備は、地域住民等の合意の下、地区計画や景観地区指定などの手法を活用する。
- ・商店街等が行う、賑わいの街並み整備を支援する。
- ・浅草の玄関口である東武線浅草駅周辺を含む花川戸地区全体の都市機能のあり方を検討し、街並み整備を地域住民の発意と合意の下で進めていく。



伝法院通りの街並み整備

街並み整備と連動した歩行者空間の整備

- ・沿道の街並みや景観づくりに資するよう、時代や文化を歩きながら見て、触れて、楽しめる歩行者空間の整備を推進する。
- ・浅草地域内の回遊性では、言問通りを挟んだ地区間の連携を高めるとともに、馬道通りの無電柱化を始め、地区間、街区間の連絡動線の整備を進め、各地区での滞在時間を高める道づくりを行う。
- ・民間が行う修景整備を支援する。



雷門通りの整備

浅草と上野を結ぶプロムナード整備

- ・浅草と上野を結ぶ象徴的なシンボルロードとして浅草通りを改修整備し、歩行空間の機能の充実、快適性の向上を図る。この街路整備に併せ、銀座線出入り口の景観を浅草の風情に配慮した外観とする。
- ・上野・かっぱ橋道具街・浅草を結ぶかっぱ橋本通りを回遊性の高いショッピングモールにできるよう、地元の商店街活性化計画に併せて改修整備し、回遊性を一層高めていく。
- ・商店街等が行う整備を支援する。

安心・安全のまちづくりの充実

- ・国際観光都市として、来街者が安心して訪問でき、楽しく観て、食べて、買い物できる世界に誇れる安心なまちづくりを目指し、防犯カメラの設置や組織的な防犯活動を街ぐるみで推進する。
- ・地域内を楽しみながら散策できるよう、自転車、自動二輪車の歩道上への放置の抑制や自転車走行帯の整備など安全な歩行者空間の整備を推進する。

水辺活性化プロジェクト

水辺の散策ルートづくり

- ・水辺に人々が集える環境を整えるため、親水テラスの不法占用や吾妻橋から厩橋間の河川占用の改善と、隅田川の親水テラスの整備を推進する。
- ・水辺で人々が自然を体感できる歩行空間を整備する。
- ・親水テラスを活用していくイベントの展開や鉄道駅等から隅田川に観光客を誘導する仕組みを整え、常に人が行き交う環境づくりを推進する。



隅田川の親水テラス

水上交通拠点の整備

- ・観光資源として大きな役割を有する水上バスの公共交通機関としての使命を更に充実し、また広域観光や多様な舟運形態の拠点となるよう、新タワーの開業に併せて吾妻橋にある現在の水上バス乗り場の改築と船着場の新設を推進する。
- ・更に、乗船客への待合い・サービス機能の確保、親水テラス広場等の整備とともに結節動線の整備を推進する。



吾妻橋の水上バス乗り場

川並み景観づくりへの誘導

- ・川から見える街並みの景観形成や水辺の賑わいを創出するため、景観協定や景観地区などの手法を活用し、都市機能の更新・誘導を図る。
- ・景観ガイドラインによる沿川建築物の川に向かった水辺にふさわしいデザインと、川からの集客を呼び込む賑わい機能の誘導を図る。



墨田区側から見た浅草の街並み

緑と水辺を活かす隅田公園づくり

- ・水辺の賑わい創出との相乗効果を高めるため、隅田公園を活用したイベントや四季折々の花づくり運動等を積極的に展開する。
- ・隅田川と公園が連携した自然に憩う空間となるよう、親水テラス整備と水上交通拠点整備に併せ、公園空間の改修を推進する。



地元活動団体等によるイベント風景